

新年度施策の主な内容

健康で幸せな暮らしの実現

◆高齢者福祉の充実

サービスの質的な確保と向上に意を用いつつ、介護予防事業を積極的に推進します。

◆障害者福祉の充実

福祉基金を活用し、きめ細かい福祉施策を展開します。

心身障害者扶養共済制度において、市の補助率を据え置くことによる加入者の負担軽減や、重度心身障害者医療費助成の拡充を図ります。

◆市民の健康づくり

高地ウォーキングメニューを取り入れた運動教室をはじめ、各種運動教室の開催や、生活の改善指導を行い、生活習慣病の発症・重症化の予防に努め、市民の主体的な健康づくりを推進します。

◆医療費の抑制対策

「後期高齢者医療保険制度」の円滑な導入を図るとともに、はり・きゅう助成、人間ドック助成事業の拡充に努めます。

特定健診・特定保健指導制度の

円滑な導入を図るとともに、引き続き健診費用を無料にし、市民の健康増進を推進します。

◆児童福祉

就学前児童の医療費を完全無料化することにより、子育て世代の負担軽減を図るとともに、引き続き放課後児童健全育成事業や放課後子ども教室推進事業に取り組みます。

◆周桑病院

引き続き医師の確保について最大限の努力を傾注しつつ、抜本的な経営改善に向けて市を挙げて取り組みます。



周桑病院が地域の拠点病院として存続できるよう、引き続き医師確保・経営改善に取り組みます。

豊かな自然環境を 実感できるまちづくり

◆「水」の保全対策

昨年度に引き続き、地下水資源調査解析事業に取り組みとともに「地下水シンポジウム」を開催し、地下水に関する情報発信を積極的にを行います。

◆快適な暮らしの保全

廃棄物の適正な処理に取り組むとともに、浄化槽の普及を図り、生活環境の保全、公衆衛生の向上に努めます。

また、現在建設を進めている、(仮称)東部一般廃棄物最終処分



引き続き地下水資源調査に取り組み、積極的な情報発信を行っていきます。(上写真は昨年度実施された西条市道前平野地下水資源調査研究委員会での「うちめき」の視察)



幹線道路の早期実現を要望するとともに、道路改良事業を推進していきます。(写真は現在整備中の市道柚ノ木線)

場について、21年度の完成をめざし整備促進を図ります。

◆新エネルギー利用の支援

市単独で住宅用太陽光発電システム設置経費の一部を助成することにより、市民による新エネルギー利用を推進します。

安心して快適な生活空間を 実感できるまちづくり

◆交通体系の整備

国政において道路財源の一般財源化、暫定税率の廃止が議論されておりますが、地方における道路整備は、今なお途上段階にありま